

市民活動をFMラジオで発信！！ 『つなげよう！市民のチカラ！』

○第18回：2016年10月23日（日）
○ゲスト：5-Between 代表 今伸之さん、
野呂泰一さん、長内貴登さん、砂田瑞樹さん



5-Betweenのみなさん

○放送内容

収録当日、朝早起きしてイベントを実施してきたという『5-Between（ごーびっとういーん）』のみなさん。

イベントが終わってから、その足で収録に駆けつけてくれた皆さんに、そのイベントのことや5-Betweenについてお話ししてもらいました。

□ 橋渡し

コーナー直前にかけていたスマップのデビュー曲も知らなかったという若い4人。

そんな4人が活動している『5-Between』は、弘前医療福祉大学の人たちで組織された団体で、もちろん来てくれた4人も弘前医療福祉大学の学生さんです。活動内容は「障がいのある方と障がいが無い方の間に立って橋渡しをする」というコンセプトのもと、障がいを持っている方を対象とした事業をやったり、ほかの団体と連携したイベントの実施や手伝いをやっているそうです。

今回ラジオに出演してくれた4人とあと1人の計5人で活動しているということで、5人だから『5』—Betweenと思われがちですが、団体は以前からあって、学生さんが代替わりしていくって、今は5人だそうで、今いる人たちは創設メンバーではないのですが、名前の『5』は『GO』とかかっているとか何とか。

□ ほんとにたくさん笑って

収録当日のイベントというのが『大自然を感じよう！秋に炊事にチャレンジだ！！』という企画だそうで、弘前弥生いこいの広場で障がいのあるお子さんを対象として、周りの探索や薪で火を熾してのカレーライスを作り、そして午後からは○×ゲームなどを行なったそうで、「徐々に打ち解けて、炊事、そして自然で触れ合いながら、遊ぶことができたんですけど。ケガもなく、みんな笑顔も見られて、ほんとにたくさん笑って、良い雰囲気で行なえたと思っています。」と成果をお話ししてくれました。（弘前まちなかサミット
<https://www.facebook.com/madi20160302/> こちらに少し現場の様子と写真の投稿があります）

今後については、「自分たちの企画だけではなく、ほかの団体さんの事業にも、積極的に5-Betweenとして参加していきたいな」と意気込みを語ってくれました。